

2026年5月19日

[配信枚数 1 枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

滋賀県警と協働 特殊詐欺被害防止対策調査研究会を発足

滋賀大学（滋賀県彦根市馬場 1-1-1、学長：竹村彰通）と滋賀県警察本部（滋賀県大津市打出浜 1-10、本部長：池内久晃）は県内での特殊詐欺被害の防止強化を目的に「特殊詐欺等被害防止対策調査研究事業」を開始します。

今回、その事業の一環として下記日程にて調査研究会の発足式を開催しますので、是非、本取り組みの積極的な周知と当日のご取材・出席をお願いいたします。

【発足式】

日時：2026年5月25日（月）11時45分～12時

会場：滋賀県警察本部 北棟2階ホール（滋賀県大津市打出浜 1-10）

出席者：滋賀大学

データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター長 来嶋秀治

データサイエンス学部教授 島田貴仁（前警察庁科学警察研究所犯罪予防研究室長）

滋賀県警察本部

本部長 池内久晃 ほか

[趣旨と概要]

各種報道にもありますとおり、特殊詐欺の被害は拡大の一途であり、2025年の全国の認知件数（SNS型投資・ロマンス詐欺を含む）は42,900件、被害額は3,241億円（暫定値）で3年連続増加となりました。広報啓発など被害防止の取り組みにもかかわらず、被害者の心理的な脆弱性をついた悪質な手口により被害が拡大しており、対策の高度化が求められています。

本学と滋賀県警察本部とはこれまで、2016年12月19日に締結したサイバーセキュリティに関する協定に基づき連携を進めてきましたが、本事業では、こうした連携基盤を活かし、特殊詐欺対策においても科学的・実証的なアプローチを導入するものです。

本事業では、本学のデータサイエンスと犯罪科学ドメインの知見を活用し、特殊詐欺に関する情勢の分析、分析結果に基づく効果的な対策の企画と立案、対策実施後の課題分析と効果検証までを一体的に実施します。これにより、従来の経験や勘に依存しない、データとエビデンスに基づく効果的な被害防止施策の確立を目指します。

●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター戦略推進室

TEL：0749-27-1402 E-mail：ura@shiga-u.ac.jp